

# 第10回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会 北海道地区代表選抜大会開催のご案内

「第10回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」(平成28年11月19日～20日国立代々木第一競技場)への出場権をかけた北海道地区代表予選大会を下記日程にて開催いたします。北海道代表の座をかけ、選手の健闘を祈ります。

\*日 時 平成28年8月21日(日) 午前12時30分集合 午後1時試合開始予定

\*場 所 北海道立総合体育センター北海きたえ〜る柔剣道場  
(札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 ☎011-820-1703)

\*主 催 JKJO全日本空手審判機構 北海道地区事務局

\*参加資格 地区選抜大会はJKJO参加道場・個人登録選手が出場できます。JKJOに参加していない道場所属の選手は個人登録が必要です。2年間審判講習会に参加していない道場も個人登録が必要となります。申請用紙(JKJO公式HPよりダウンロード可)と個人登録年間費用2,000円が必要となります。  
すでに代表決定選手は出場できません。

\*参加費 6,000円 参加賞「オス!カラテ!」(昼食は各自)

\*代表枠 出場者が200名に満たない場合は優勝者のみ。201名以上2名。

\*ルール JKJO公認ルール(小学生までは上段膝なし)

\*持ち物 ・拳サポーター:JKJO指定品 ・レッグサポーター:JKJO指定品  
・ヒザサポーター:3年生以上義務:JKJO指定品又は推奨品(同形状のメーカーロゴ)  
・ヘッドガード、高校生のナックルグローブは各自指定品持参  
・ファールカップと女子アンダーガードはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用。女子のTシャツは白  
男子は空手着の下は何も着ないものとする。

\*階 級 幼児～高校生

小学3～6年生/中学生/高校生は、本大会申込の時点の体重で出場階級を選択してください。本大会当日に計量を行い、規定体重を超えた選手は失格となりますので、大会当日までの成長具合も考慮に入れて階級を選択して下さい。(上:Tシャツ、下:空手着にて500gまで考慮しますが超えると失格となります。)

## \*注意事項

- ・当日の選手受付は、団体受付です。代表者が受付を行って下さい。ゼッケンは当日シール式を配布します。
- ・参加選手はスポーツ保険に必ず加入のうえお申込み下さい。
- ・コートの入退場時の挨拶の徹底。判定時の「雄叫び」「ガッツポーズ」は禁止です。
- ・セコンドはつけませんが小学低学年までは付き添いは許可します。競技中の応援は禁止です。
- ・三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮下さい。
- ・試合中、相手選手に対し「効いた」「効いてる」「倒せ」などの暴言は禁止です。
- ・判定に対するクレームは一切受け付けません。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。指定場所以外での喫煙はご遠慮ください。

\*申込締切 平成28年7月16日(土)北海道地区事務局必着  
締め切り以降は一切受付いたしません・各道場単位でまとめて現金書留で送付ください

\*大会事務局 〒065-0011 札幌市東区北11条東5丁目1-1 2 水滸會丈夫塾内  
JKJO全日本空手審判機構 北海道地区事務局(担当:宮地・松山)  
TEL 011-712-1100 FAX 011-712-1120 info@k-world.jp

# 第10回JKJO全日本ジュニア北海道地区選抜予選大会 出場申込書

8月21日(日) 北海道立総合体育センター-北海きたえ〜る柔剣道場

大会実行委員長 殿

平成 28 年 月

参加申込書を記入提出することにより貴大会ルールを遵守、大会における事故、過失等における死亡、怪我、後遺症等の一切の責任を主催者および関係者、相手選手に請求しないことを誓約いたします。また、ジャッジについて一切のクレームを申し立てないことを了解しスポーツ保険加入のうえ申込をいたします。

団体責任者 (印)

選手保護者氏名 (印)

スポーツ保険加入の有無 ○でかこんでください	加入 ・ 未加入 ※スポーツ保険未加入は出場できません						
フリガナ			男・女	生年月日	平成	年 月 日	
氏名				T E L	( )		
現住所	(〒 - )						
学年	幼児( 年中 ・ 年長 )		小学 ・ 中学 ・ 高校	年			
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢 <small>大会当日の年齢</small>	歳		
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月		
出場クラス クラス番号  該当クラスを○でかこんでください	幼児	[1] 幼児男子	[2] 幼児女子				
	小学生	[3] 小学1年男子	[4] 小学1年女子	[5] 小学2年男子	[6] 小学2年女子		
		[7] 小学3年男子 軽量27kg未満	[8] 小学3年男子 重量27kg以上	[9] 小学3年女子			
		[10] 小学4年男子 軽量30kg未満	[11] 小学4年男子 重量30kg以上	[12] 小学4年女子 軽量30kg未満	[13] 小学4年女子 重量30kg以上		
		[14] 小学5年男子 軽量35kg未満	[15] 小学5年男子 重量35kg以上	[16] 小学5年女子 軽量35kg未満	[17] 小学5年女子 重量35kg以上		
		[18] 小学6年男子 軽量40kg未満	[19] 小学6年男子 重量40kg以上	[20] 小学6年女子 軽量40kg未満	[21] 小学6年女子 重量40kg以上		
		中学生	[22] 中学男子 45kg未満	[23] 中学男子 55kg未満	[24] 中学男子 65kg未満	[25] 中学男子 65kg以上	
	[26] 中学女子 45kg未満		[27] 中学女子 55kg未満	[28] 中学女子 55kg以上			
	高校生	[29] 高校男子 60kg未満	[30] 高校男子 70kg未満	[31] 高校男子 70kg以上			
		[32] 高校女子 50kg未満	[33] 高校女子 57kg未満	[34] 高校女子 57kg以上			
	所属流派名			所在地	(〒 - )		
	支部名	支部		T E L ( )			
		流派名非公開希望は○をしてください		流派名非公開			
JKJO関連 大会入賞歴 (過去2年まで)							

\* (○kg未満) クラスは当日受付で計量を行います。衣服の重さは500g(0.5kg)まで許容値と致します。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は虚偽のない正確に記入して  
\* 入賞歴を記入する事により、有力選手(シード)の対象者となります。\* ゼッケンは当日配布いたします

	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段が	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO推奨品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①完全に宙に浮かせ転倒させた場合、下突きが無くても技有り ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子○ 2年生以下女子× 男子×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させタイミング良く下突きを合せれば技有り ②上段にクリーンヒットしダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	○	任意	○	○	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失		×	×	×	×	○	×	×

※2016年度より、JKJO指定ヘッドガードを各自でご用意ください。新極真会HGも使用可。

反 則	失 格
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付ける c. 頭突き、頭をつけての攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃 f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ h. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) i. その他審判が反則とみなした場合 j. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合	a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位	判定基準図解
一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性	

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣	禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・帯留め着用必衰(帯が解けないように帯留め又はテープで固定)</li> <li>・ファールカップはズボンの内側にすること。</li> <li>・男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。</li> <li>・女子のチェストガードはTシャツの下に着用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする(注意・失格となる場合があります)。</li> <li>・判定に対しての抗議は一切受け付けない。</li> <li>・怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。基本的にテーピングは持参してください。※検印がない場合は取り外しとなります。</li> </ul>

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年1月のJKJO全国代表者会議に於いて、4月4日以降の地区選抜・指定大会において、セコンドコーチは付けない事となりました。応援は、出来ませんのでご了承ください。</li> <li>・派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止します。</li> <li>・必ず各自スポーツ保険に加入のうえ大会に参加いただきますようお願いいたします。大会当日の事故、怪我、盗難については一切の責任を負いかねます。</li> </ul>